

議会報告会報告書

平成29年1月23日

山陽小野田市議会

議長 尾山 信義 様

B班

代表 長谷川知司

平成28年12月定例会議会報告会の実施状況について下記のとおり報告いたします。

記

1 開催日時

平成29年1月 23日 (月) 19:00～20:20

2 開催場所

有帆公民館

3 参加人数 (市民)

3 人

4 担当班議員名

(長谷川知司) (大井淳一郎) (吉永美子)
(河崎平男) (下瀬俊夫) (松尾数則)

5 報告会次第

(1) 市議会代表挨拶

(2) 12月議会の報告

① 総務文教常任委員会 (大井淳一郎) [司会] (河崎平男)

② 民生福祉常任委員会 (吉永美子) [記録] (松尾数則)

③ 産業建設常任委員会 (長谷川知司) [受付] (下瀬俊夫)

(3) 質疑応答

6 主な質問・意見・提言

<総務文教常任委員会>

① 住民投票は投票率 50%以下においても成立させるべきではないか。

[回 答]

他市では 30%で可能な市もあるが、山陽小野田市は条例で 50%以上となっている。

② きらら交流館の指定管理については 1 社のみの申し込みだったのか、1 社しか応募が無いのは問題がある。

[回 答]

1 社のみの応募である。確かに問題があり、複数の応募があるように、今後周知方法を工夫するよう求めている。

③ 市外からの応募は可能か。

[回 答]

きらら交流館に関しては市外からの応募は難しい。

<民生福祉常任委員会>

① 病院の目標設定は大丈夫だったのか当初予算と患者数が違うのはなぜか。

[回 答]

予算時において、患者数の設定については問題があり今後検討の余地がある。

② 3ヶ月で退院させるのはおかしい。

[回 答]

市民病院は療養型ではないので長期入院は難しい。

③ なぜコンサルが必要なのか。

[回 答]

客観的、専門的な視点で改善を図るためである。

<産業建設常任委員会>

① 農業委員会は必要なのか。

[回 答]

農業は衰退している。これからの農業の活性化、担い手問題等を解決する重要な役目を持っている。